

数学問題紙

平成 26 年 2 月 25 日

自 11 : 00

至 12 : 40

答案作成上の注意

1. 数学の問題紙は 1 から 5 までの 5 ページである。
2. 解答用紙は ③ から ⑥ までの 4 枚である。
3. 解答はすべて解答用紙のおもてのみを用いて書くこと。
4. 問題紙と草案紙は持ち帰ること。

1 三角形 ABC に内接する半径 R の円がある. 内接円と辺 BC, CA, AB との接点をそれぞれ D, E, F とする. また $\alpha = \angle A$, $\beta = \angle B$, $\gamma = \angle C$ とする. 三角形 ABC の面積を S_1 , 三角形 DEF の面積を S_2 とする.

(1) S_1 を R , $\tan \frac{\alpha}{2}$, $\tan \frac{\beta}{2}$, $\tan \frac{\gamma}{2}$ を用いて表せ.

(2) S_2 を R , $\cos \frac{\alpha}{2}$, $\cos \frac{\beta}{2}$, $\cos \frac{\gamma}{2}$ を用いて表せ.

以後 $\gamma = \frac{\pi}{2}$ とする.

(3) $\frac{S_2}{S_1}$ を $\sin \alpha$ と $\cos \alpha$ を用いて表せ.

(4) $\frac{S_2}{S_1}$ の最大値を求めよ.

2 表と裏の出る確率が等しい硬貨を n 回投げる. このとき, 表が出る回数が n の半分以上である確率を a_n とし, 表が出る回数が n の半分より大きい確率を b_n とする.

(1) a_1, a_2, a_3 および b_1, b_2, b_3 をそれぞれ求めよ.

(2) $a_n - b_n$ を n を用いて表せ.

(3) a_n を n を用いて表せ.

3 a を $0 < a < 1$ とする. 座標空間の 4 点を $O(0, 0, 0)$, $A(1, 0, 0)$, $B(0, \frac{1}{a}, 0)$, $C(0, 0, \frac{1}{1-a})$ とする. また, 4 点 O, A, B, C を頂点とする四面体に内接する球を S とする.

- (1) 3 点 A, B, C を通る平面に直交し長さが 1 のベクトルを a を用いて表せ.
- (2) 3 点 A, B, C を通る平面と球 S の接点の座標を a を用いて表せ.
- (3) 球 S の半径を a を用いて表せ.
- (4) 球 S の体積の最大値を求めよ.

4 関数 $f(x)$ を $f(x) = \frac{1}{\sqrt{x^2 + 1}}$ とする.

(1) 関数 $g(x) = \log(x + \sqrt{x^2 + 1})$ の導関数を求めよ.

(2) 二つの曲線 $y = f(x)$ と $y = 1 - f(x)$ で囲まれる図形の面積を求めよ.